

かわさきチャレンジ・3Rニュース

「川崎市一般廃棄物処理基本計画」に基づく市の取組や、ごみ減量・リサイクル等に役立つ情報を紹介します。



第15号

平成23年2月発行



ー環境配慮キャンペーン「CCかわさき“エコ暮らし”」推進中ー

高津市民館に「CCかわさき交流コーナー」を開設!

川崎市では、地球温暖化防止活動の推進拠点として、平成23年1月14日より、高津市民館（高津区溝口1-4-1 ノクティ2 11階）内に「CC（カーボンチャレンジ）かわさき交流コーナー」を開設し、日常的な地球温暖化防止に関する相談窓口のほか、普及啓発、情報提供・発信を通じて、市民・事業者の方々が地球温暖化について考え、行動するきっかけ作りを行っています。

また、交流コーナーには、環境配慮キャンペーン「CCかわさき“エコ暮らし”」の一環として、*ミックスペーパーとプラスチック製容器包装の分別ボードを常設し、平成23年3月から始まる分別排出へのご協力を呼びかけていきます。



※ミックスペーパーとプラスチック製容器包装の分別については、2、3ページにて詳しくお知らせします。



←相談窓口

↓映像コーナー



ミックスペーパーとプラスチック製容器包装の分別ボード(交流コーナー内)

CC かわさき交流コーナー

「CC かわさき“エコ暮らし”」とは

持続可能な社会に向けて、一人ひとりが身近なことから環境に配慮した行動を実践していくことが必要です。

そこで、川崎市では「CCかわさき“エコ暮らし”」をキャッチフレーズに、3つの柱を基本にした環境配慮行動を市民の皆さんに呼びかけるキャンペーンを開始しました。



「CCかわさき“エコ暮らし”」3つの柱

- I 低炭素チャレンジ行動 (省エネ、移動時の配慮など)
- II 資源循環チャレンジ行動 (ミックスペーパーとプラスチック製容器包装の分別など)
- III 自然共生チャレンジ行動 (市民100万本植樹への参加など)

● 問い合わせ：環境局地球環境推進室 電話 044 (200) 3871

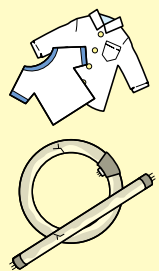


古着類と廃蛍光管を拠点回収しました。～ご協力ありがとうございました～

<古着類の拠点回収事業> ご家庭で不要になった古着を再利用するため、古着類の発生量が多い衣替えの時期に合わせて、6月と11月に市内5つの生活環境事業所に加え、2つの区役所、2つの支所で拠点回収を実施し、約73トンの古着類を回収しました。

<廃蛍光管の拠点回収事業> ご家庭から排出される廃蛍光管を水銀、アルミなどにリサイクルするため、年末年始に市内5つの生活環境事業所に加え、6つの区役所、2つの支所で拠点回収を行い、5,894本の廃蛍光管を回収しました。

川崎市では来年度も拠点回収を実施する予定です。実施時期については3Rニュースや市政だより、チラシなどでお知らせしますので、ぜひご協力をお願いします。



平成23年3月から始まります!!

ミックスペーパーとプラスチック製容器包装の分別収集

～地球環境にやさしい持続可能な循環型のまちを目指して～

ミックスペーパーの分別収集が平成23年3月から市内全域で始まります。
 ミックスペーパーとは、「資源集団回収の対象物である紙類」と「汚れた紙・臭いの強い紙」を除く、すべての紙類のことです。今までごみとして焼却されていた紙類を、きちんと分別することで、資源として生まれ変わります。
 分別されたミックスペーパーは、民間事業者によって、選別や異物を取り除く処理が行われ、トイレットペーパーに再生されます。



ミックスペーパーとは

〈具体例〉

●マークが付いているもののほか、お菓子の箱、投込みチラシ、パンフレット、包装紙、封筒、ハガキ、写真、ノート、メモ帳、シュレッダー紙などの紙



このほかにも、プラスチックコート紙や合成紙、レシート・伝票等の裏カーボン紙などもミックスペーパーの対象です。



新聞紙・雑誌・段ボール・牛乳パックなどは、



資源集団回収・店頭回収へ
 ※資源集団回収は、実施団体によって回収品目が異なります。

汚れた紙と臭いの強い紙は、

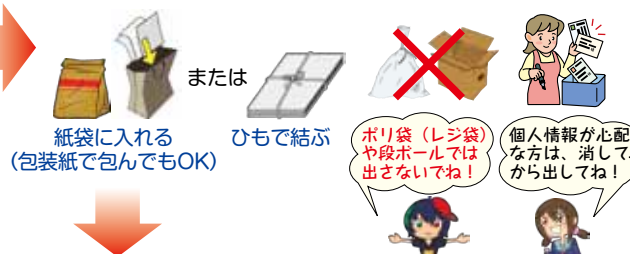


普通ごみへ

出し方

「紙袋に入れる(包装紙で包んでもOK)」または「ひもで結ぶ」のいずれかの方法で、収集日の朝8時までに資源物集積所に出してください。

※祝日(年末年始を除く)や雨の日も収集します!



集める

※資源化処理施設で選別・異物除去

再生

トイレットペーパーに生まれ変わります。



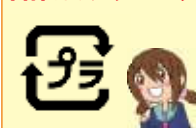
川崎区・幸区・中原区ではプラスチック製容器包装の分別収集も開始!!

川崎区・幸区・中原区の3区では、平成23年3月からプラスチック製容器包装の分別収集も始まります。高津区・宮前区・多摩区・麻生区は平成25年度から実施予定ですので、分別収集が始まるまでは、プラスチック製容器包装は今まで通り普通ごみ(または粗大ごみ)に出してください。

プラスチック製容器包装とは、生鮮食品のトレイ、カップ麺の容器、お菓子などのポリ袋、シャンプーのボトルなど、プラスチック素材でできた容器や包装のことで、製品にはプラマーク(♻️)が付いています。

プラスチック製容器包装とは

目印は、プラマーク



トレイ類

肉・魚の食品トレイ、弁当容器
 ※トレイは店頭回収もご利用ください。



カップ・パック類

カップ麺・卵などの容器



ボトル類

洗剤・シャンプーなどの容器



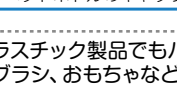
チューブ類

マヨネーズ・ケチャップなどの容器



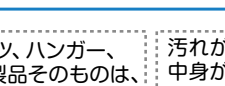
ふた(キャップ)

チューブ類のふた、ペットボトルのキャップ



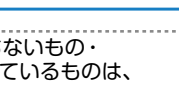
ポリ袋・フィルム類

レジ袋、スナック菓子などの袋



緩衝材・網(ネット)

発泡スチロール、果物ネットなど



プラスチック製品でもバケツ、ハンガー、歯ブラシ、おもちゃなどの製品そのものは、



普通ごみへ
 (最長辺が50cm以上の場合粗大ごみへ)

汚れが落ちないもの・中身が残っているものは、



普通ごみへ

出し方

中身を使い切って、軽く洗うか、汚れをふき取ってキレイにしてから、中身の見える透明・半透明の袋に入れて、収集日の朝8時までに資源物集積所に出してください。

※祝日(年末年始を除く)も収集します!

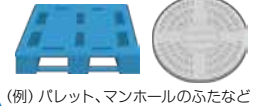


集める

※資源化処理施設で選別・異物除去

再生

再び新しい製品などに生まれ変わります。



【問2】 2008年の紙・板紙(板のように厚い紙)の一人当たり年間消費量はどれくらいでしょうか?
 ①178.8kg ②241.5kg ③265.9kg (答えは4ページ下)

浮島町に ※資源化処理施設 完成!

浮島処理センターのごみ焼却時に発電した電力で稼働する環境に配慮した資源化処理施設です。



◀ミックスペーパー手選別コンベヤ



▲ミックスペーパー圧縮機

◀分別したミックスペーパーとプラスチック製容器包装を選別・異物除去したのち、圧縮し、保管します。

お助けします

わかりやすい

ミックスペーパーとプラスチック製容器包装の分け方・出し方!



「出前ごみスクール」・「ふれあい出張講座」のご案内

川崎市では、身近なごみについて考える環境教育・学習の取組として、主に小学生を対象とした「出前ごみスクール」と、町内会・自治会などを対象とした「ふれあい出張講座」を実施しています。

ごみの正しい分け方や出し方、リサイクルの大切さなどについて、お住まいの地域を担当する生活環境事業所の職員が小学校や町内会等に出向き、授業・講座を行います。新たに開始するミックスペーパー(全市実施)やプラスチック製容器包装(川崎区・幸区・中原区の3区で実施)についても、わかりやすくご説明いたしますので、ぜひご利用ください。



ふれあい出張講座



地域で活躍する 廃棄物減量指導員

「廃棄物減量指導員」は、町内会・自治会などの住民組織団体から推薦を受けて、市長が委嘱し、地域でごみを減らす活動やごみと資源物の正しい出し方を教えてくれるボランティアリーダーです。



ごみの減量・リサイクルの推進のため、減量指導員の活動にご理解・ご協力をお願いします。

● 問い合わせ先(受付時間：月～土曜日 午前8時～午後4時30分)

お住まいの地域	問い合わせ先	電話番号
川崎区(※以外の地域)	南部生活環境事業所	044(266)5747
川崎区(※の地域)、幸区	川崎生活環境事業所	044(541)2043
中原区	中原生活環境事業所	044(411)9220
高津区、宮前区	宮前生活環境事業所	044(866)9131
多摩区、麻生区	多摩生活環境事業所	044(933)4111

※旭町、池田、砂子、駅前本町、榎町、小川町、貝塚、京町1・2丁目、境町、下並木、新川通、堤根、日進町、東田町、富士見、堀之内町、本町、港町、南町、宮前町、宮本町、元木

【問1】の答え ①… 平安時代の末には、一度使った紙を集めてすき返す、今でいう古紙の再生が始まりました(『三代実録』901年編に記録が残っている)。また、江戸時代には、一度使い終わった紙「古紙」を集める仕事が行われており、古紙の利用は古くから行われています。(古紙再生促進センターHPより)



民間事業者への委託について (お知らせ)

「平成 23 年 3 月からのミックスペーパーとプラスチック製容器包装」と「平成 23 年 4 月からの粗大ごみと空きびん」の収集運搬は、次の民間事業者に委託します。なお粗大ごみと空きびんの収集日・排出方法に変更はありません。
 (注) 収集車には川崎市の収集運搬業務委託車の表示をしています。

お住まいの地域	収集対象	事業者名	所管する生活環境事業所
川崎区 (※以外の地域)	ミックスペーパー	㈱エコプロ	南部生活環境事業所 044 (266) 5747
	プラ容器	三友環境サービス(株)	
	粗大ごみ	J F E ジーエス(株)	
川崎区(※の地域) 幸区	ミックスペーパー	小澤商事(株)	川崎生活環境事業所 044 (541) 2043
	プラ容器	㈱エコプロ	
	粗大ごみ	小澤商事(株)	
中原区	ミックスペーパー	㈱カワセイ	中原生活環境事業所 044 (411) 9220
	プラ容器	㈱宇佐美	
	粗大ごみ	㈱カワセイ	
高津区、宮前区	ミックスペーパー	京浜化工(株)	宮前生活環境事業所 044 (866) 9131
	空きびん	京浜化工(株)	
	粗大ごみ	横浜環境保全(株)	
多摩区、麻生区	ミックスペーパー	㈱サキュレ	多摩生活環境事業所 044 (933) 4111
	空きびん	㈱川運	
	粗大ごみ	㈱サキュレ	

※旭町、池田、砂子、駅前本町、榎町、小川町、貝塚、京町1・2丁目、境町、下並木、新川通、堤根、日進町、東田町、富士見、堀之内町、本町、港町、南町、宮前町、宮本町、元木

空きびんの出し方についてのお願い

- キャップをはずし、中を洗ってから袋に入れずに、「びん」のみを「空きびん入れ」に入れてください。
 (空き缶・ペットボトルは「空きびん入れ」に入れないでください。)
- ★対象となる空きびんは飲料びん・調味料びんなどの「食品のびん」です。
- ★コップ・茶わん・皿・板ガラス・鏡・化粧品のびん・陶器類・電球・蛍光管は「空きびん入れ」に入れず、厚紙などに包み、「ガラスケケン」などと書いて「普通ごみ」として出してください。



●問い合わせ先：環境局収集計画課 電話 044 (200) 2583



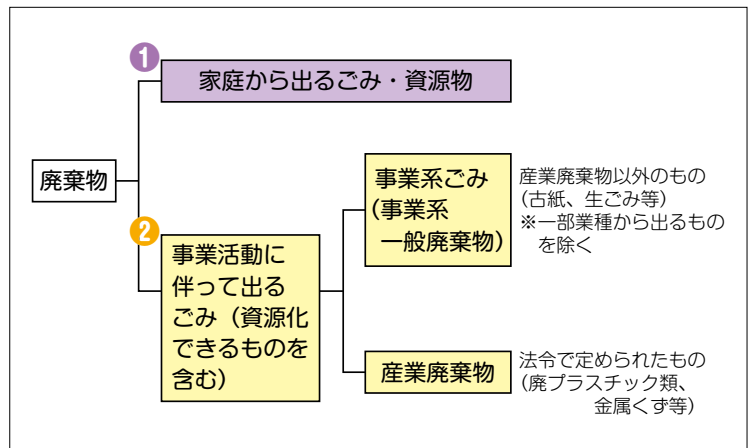
「家庭から出るごみ」と「事業活動に伴って出るごみ」の出し方は異なります

＜ごみの主な分類＞

ごみは発生した場所等によって、右図のように分類されます。

＜ごみの処理方法の違い＞

- ① 家庭から出るごみ・資源物は、川崎市で収集・処理等を行います。(家電リサイクル対象品等市で収集しないものもあります。また、新聞紙、段ボール等は資源集団回収に出してください。)
- ② 商店、事務所、工場等で、事業活動に伴って出るごみ(資源化できるものを含む)は、排出事業者自ら処理をするか、廃棄物処理業の許可を持った業者等に委託しなければなりません。(川崎市では収集しません。)



- ※ 自宅で店や事務所を開設している場合は、「①家庭から出るごみ」と「②事業活動に伴って出るごみ」を分別して出す必要があります。(事業活動に伴って出るごみは、市で収集する集積所には出さないでください。)
- ※ 事業活動に伴って出るごみの処理を委託する場合は、産業廃棄物と事業系ごみ(事業系一般廃棄物)に分けてそれぞれの許可を持った業者と契約をしてください。

●問い合わせ先：環境局減量推進課 指導係 電話 044 (200) 2568

編集後記

仕事柄、汚い集積所があるとついつい気になってしまう。なんと昨年引越してきたマンションはかなり汚い集積所。特にびんと缶・ペットボトルはめっちゃくちゃ。そこで出勤前に集積所の整理を始めて早1年。最近はずーが守られ、かなりきれいになってきたと自画自賛する今日この頃である。(K)

- 編集・発行
- 〒210-8577 (住所はなくても届きます)
- 川崎市環境局減量推進課
- 電話：044 (200) 2580 FAX：044 (200) 3923
- 電子メール：30genryo@city.kawasaki.jp